

# 令和4年度CASE部品研究会

参加  
無料

ライブ  
配信有

## 自動運転システム研究セミナー@みやま

北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議では、急速に技術革新が進められ、今後大きく普及が見込まれる「自動運転」について、みやま市でコミュニティバスとして運行している自動運転車両の事例を元に、技術開発やビジネスモデルの創出を目指す研究セミナーを開催いたします。セミナー後には実際に運行している自動運転車両の視察も実施いたしますので、ぜひ現地にてご参加ください。

**日時** 令和4年8月24日(水) 13:00~15:00

**会場** みやま市 山川市民センター会議室 (みやま市山川町尾野1706-2)

**定員** 現地参加30名 オンライン参加400名

**参加方法**

① 現地参加

JR筑後船小屋駅~会場間  
往復のマイクロバス有

② オンライン参加

ZOOMウェビナーでの配信

※オンライン配信は事例発表と講演のみとなります。



### プログラム

**事例発表**

「自動運転車両によるコミュニティバスの運行について」  
みやま市企画振興課地方創生係 福山 武 氏

**講演**

「自動運転技術の構成要素と今後の動向：  
低速サービスカーを事例として」

ヤマハ発動機株式会社 技術・研究本部

研究開発担当 フェロー 飯田 実 氏

— 名刺交換会后、マイクロバスにてバイオマスセンター ルフランへ移動 —

**視察**

自動運転 コミュニティバス オレンジスター号視察



現地で  
ご講演!

主催 北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議



参加申込はこちら

【事務局(お問い合わせ先)】

福岡県商工部自動車・水素産業振興課

TEL: 092-643-3447 E-mail: mikasa-n5788@pref.fukuoka.lg.jp



QRコードは(株)  
デンソーウェー  
ブの登録商標  
です

# みやま市自動運転 コミュニティバスについて

コミュニティバスの便数が少ない区間の地域交通手段の確保のため、令和3年7月より九州初となる自動運転車両によるコミュニティバスの運行を開始。市が拠点化を進めるバイオマスセンタールフランからAコープ山川店前を一日5往復運行している。

◆延長：片道約3.6km ◆走行時間：片道約30分

## 講演概要

いよいよ現実化してきた自動運転の社会実装。それを構成する技術として、認知・判断・操作にかかわるもの、また情報連携がある。今後どのような領域が必要とされるのか、弊社取り組みを例として可能性を紹介する。

### 【講師プロフィール】

1991年ヤマハ発動機に入社し、パワートレイン系研究を担当。経験・実機ベースから脱皮し、強度・振動・流体・挙動など数値解析を活用した開発手法を提案。新燃焼方式の自着火研究をWisconsin大学にて実施、国内外の研究者と関係を構築。

2019年より自動運転などの新技術活用を想定した新事業開拓も担当。新技術とアイデアを活かし、持続可能なコミュニティでの低速モビリティサービス普及に取り組む中。



**参加申込書(FAX送信用)**  
送信先:092-643-3847



Web申込はこちら

**申込締切 8月17日(水)**

JR筑後船小屋駅～会場間でマイクロバスを運行いたします。交通事情に合わせてご利用ください。(詳細下記参照)

企業・団体名			
TEL		メール アドレス	

	部署・役職	お名前	参加方法	マイクロバス利用の有無
参加者			現地・オンライン	有・無
			現地・オンライン	有・無

## アクセス

### ○送迎バス利用の場合

集合場所 JR筑後船小屋駅 西口ロータリー  
(九州新幹線・鹿児島本線)

往路：12時30分 筑後船小屋駅発  
復路：15時5分 バイオマスセンタールフラン発

時間に遅れることのないよう集合ください。  
また、往復のご利用をお願いします。

### ○現地(山川市民センター)集合の場合



福岡県みやま市山川町  
尾野1706-2

九州自動車道  
みやま柳川ICより車で7分